

活動方針

高校生から30歳までの青少年を対象として、指導者および善良な市民としての資質を伸ばすことを目的とした活動を推進します。

事業内容として、青少年が、自分自身と社会・世界について新しい発見をすることができ、ロータリアンを模範として、倫理、奉仕、親睦の理念について学べるような機会を提供します。



※写真は第25回RYLAセミナーのものを利用しています。

対象受講者 高校生から30歳までの青少年

開催趣旨 地区内から参加される若者が、現在の自分の置かれている立場や状況に気づき自身がなすべきことを考え、自らリーダーとして行動が出来るようになるための研修を行います。

登録料 16,000円(受講生分は各推薦ロータリークラブが負担)

RYLAセミナー開催場所

全トヨタ労連研修センター つどいの丘



〒470-0431
愛知県豊田市西中山町
清水口133番地
TEL 0565-76-1221
FAX 0565-76-1226
<http://tsudoinooka.jp/>

アクセス

電車

名古屋方面から
地下鉄東山線 伏見駅で地下鉄鶴舞線に乗り換え、梅坪駅下車。梅坪駅よりシャトルバス

豊橋方面から
名鉄本線 知立駅で名鉄三河線に乗り換え、梅坪駅下車。梅坪駅よりシャトルバス
※シャトルバスの詳細時刻は後日お知らせします

自動車

猿投グリーンロード 「中山インターチェンジ」より約1km
東海環状自動車道 「豊田・藤岡インターチェンジ」より約2km
東名高速道路 「豊田インターチェンジ」より約15km



2017~2018年度

RYLAセミナー 募集要項

2018年 3月24日(土)・25日(日)

【会場】 全トヨタ労連研修センター つどいの丘



テーマ ロータリーの寛容とリーダーシップ

テーマ設定趣旨 「ロータリーの寛容とリーダーシップ」



国際ロータリー第2760地区
2017～18年度ガバナー

神野 重行

2018年3月24日・25日の2日間、豊田市の全トヨタ労連研修センターつどいの丘で、第26回RYLAセミナーが開催されます。まずもって、地区RYLA委員会の皆様とホストを務めていただく瀬戸ロータリークラブの皆様にご挨拶申し上げます。

今回のテーマ「ロータリーの寛容とリーダーシップ」は、ロータリーの根幹にある寛容の心について、現在の学校教育とは違う視点で意見交換・議論していただきたいと思って、つけさせていただきました。

その議論の中で、リーダーのあるべき姿を追求していただければ幸いです。このセミナーに多くの皆様、ライラリアンが参加され、ロータリーの精神を共有していただく機会となることを期待しております。

心の燈をともしよう



第2760地区RYLA委員会
委員長

竹内 幹尚

第26回RYLAセミナーの開催にあたり、さらにバージョンアップしたセミナーの準備を進めております。

RYLAの特色は、他の青少年団体リーダーシッププログラムと違い、ロータリーの理念と同様に、人に関心を持ち、相手の身になって考え、幸せを願う奉仕の精神に関心を持っている青年のためのプログラムであることです。ロータリーが行うリーダーシップセミナーです。

基本方針の主体は「リーダーシップの理解と実践」であります。

16歳～30歳のだれもが参加できるのがRYLAの魅力です。RYLAセミナーは自分自身の行動や発言・考え方・特徴に対して同じグループでの行動・発言を比べ合い・助け合う場です。「仲間の行動を見て」、「他の発言を聞き」、「自分の考えを話し」、「心で感じる」活動プログラムです。教えを請うのではなく、自己を見つめ直す体験場という感じです。そしてリーダーシップを学び感じ、将来リーダーになるきっかけを見つけます。是非RYLAにご参加いただける若者（あらゆる職業、学生OK）のご推薦をお願い致します。「青少年の心の燈をともしよう！」

当日のプログラム(予定)

3月24日(土)

9:00	登録受付
10:00	開講式・点鐘
10:20	基調講演
11:50	昼食
13:00	グループワーク第1部
17:50	夕食
19:00	グループワーク第2部
21:00	入浴・自由時間
22:00	就寝

3月25日(日)

6:30	起床
7:00	朝の集い
7:20	朝食
9:00	グループワーク第3部
11:30	発表会
12:45	講評
13:00	昼食
13:45	閉講式
15:00	点鐘・記念撮影

※セミナー期間中は、受講生・全ロータリアン共に飲酒は一切禁止いたします。また、喫煙に関しましても所定の場所以外では、宿泊部屋も含めて禁止ですのでご了承下さい。

基調講演「次に晴ればそれでいい」



講師 荻原 次晴 氏

日本を代表するツインズアスリート

双子の兄・健司とともにノルディックスキー複合選手として頭角を現したが、先に活躍し、国際舞台でも無類の強さを見せる兄に水をあけられ、苦悩する。一念発起して94年からワールドカップに参戦。95年の世界選手権団体では兄弟揃って金メダルを獲得。念願の長野五輪にも出場、入賞を果たした。

引退後はスポーツキャスターとしてメディアに多数出演。オリンピックの代表格の1人として、ウィンタースポーツをはじめ広くスポーツの普及活性に取り組んでいる。その活動が認められ、17年には日本オリンピック委員会特別貢献賞を受賞。またアウトドア活動の経験から「次晴登山部」を発足。ツアーを企画し、日本百名山登頂を目指している。



ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

2017-18年度 国際ロータリーのテーマ
ロータリー:変化をもたらす

主 管	国際ロータリー第2760地区	ガバナー	神野 重行
主 催	国際ロータリー第2760地区RYLA委員会	委員長	竹内 幹尚
ホストクラブ	瀬戸ロータリークラブ	会長	梶野 輝雄
	RYLAセミナー実行委員会	委員長	大竹 一義

事務局 瀬戸ロータリークラブ

〒489-8511 瀬戸市見付町38-2 瀬戸商工会議所内 午前9時～午後5時
TEL:0561-84-1160 FAX:0561-84-0116
E-mail: setorc@titan.ocn.ne.jp
H P: https://www.setorotary.com/